# 沿岸定線観測速報　ちば（2019 年 12 月）
千葉丸：12 月 5~6，16~17 日

千葉県水産総合研究センター
千葉県農林水産技術会議
令和元年 12 月 25 日

黒潮はやや離岸して北東に流れていました（図 2）。
水温は，銚子・九十九里，外房いずれもおおむね平年並でした（表 1）。

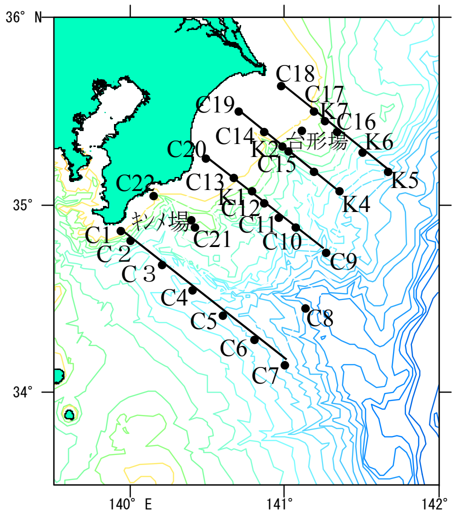



**図 1**　調査点（C7,9 及び K1,4,5 は欠測）
線は北から犬吠埼，九十九里，太東岬，野島埼ライン

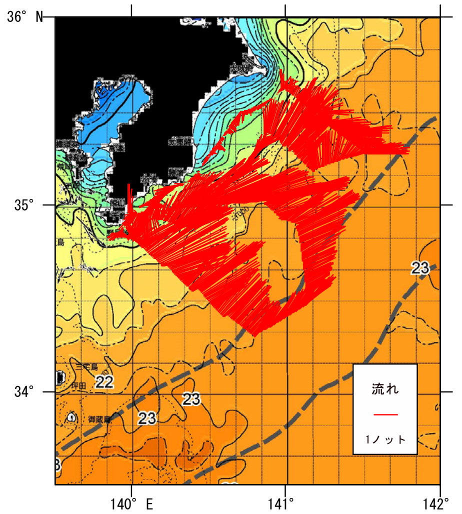
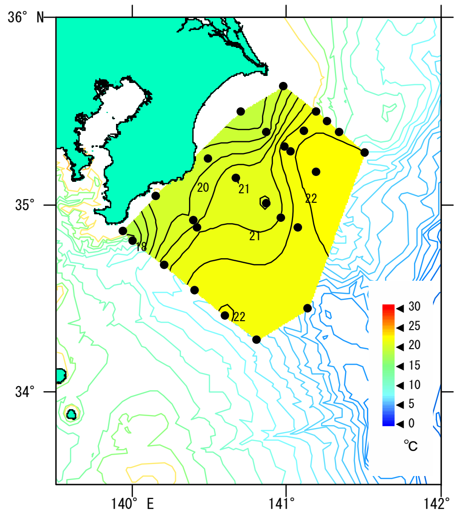
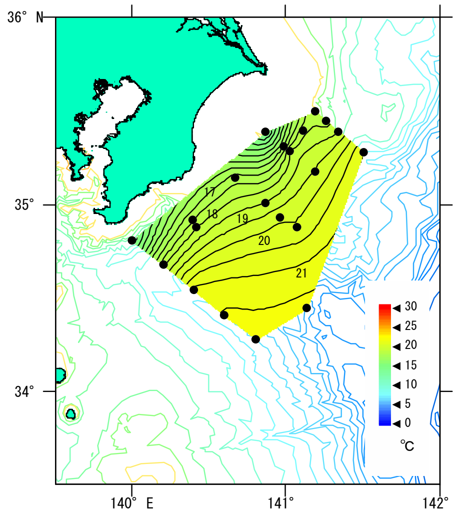


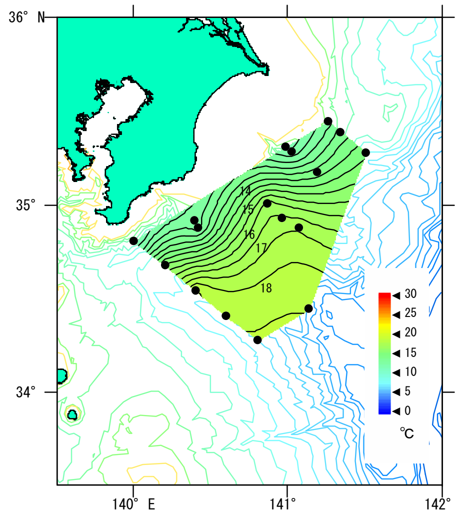

**図 2**　観測時の海況



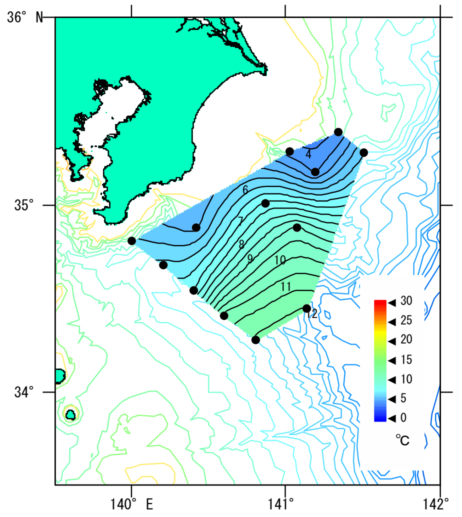

10m




100m




200m




500m

**図 3**　水深別の水温分布

黒潮はやや離岸していましたが，黒潮から暖水が波及している海域には北東へ向かう速い潮が見られ，それより沿岸域には弱い南西へ向かう流れが見られました（図 2）。

表層水温は 18～22℃，表層塩分は 34.3～34.6PSU 前後でした（図 3，4）。犬吠埼と九十九里浜沖では，水深 100～200m の高塩分層の下（300m 以深）に低温，低塩分の水塊が分布していました。（図 7）。

クロロフィルは，水深 10m では沿岸域で多め，水深 50m ではやや沖で多めでした（図 5）。

キンメ漁場の水温は，勝浦沖は 100m 以深で昨年並み，銚子沖は全層で昨年より 2～4℃低めでした（図 8）。

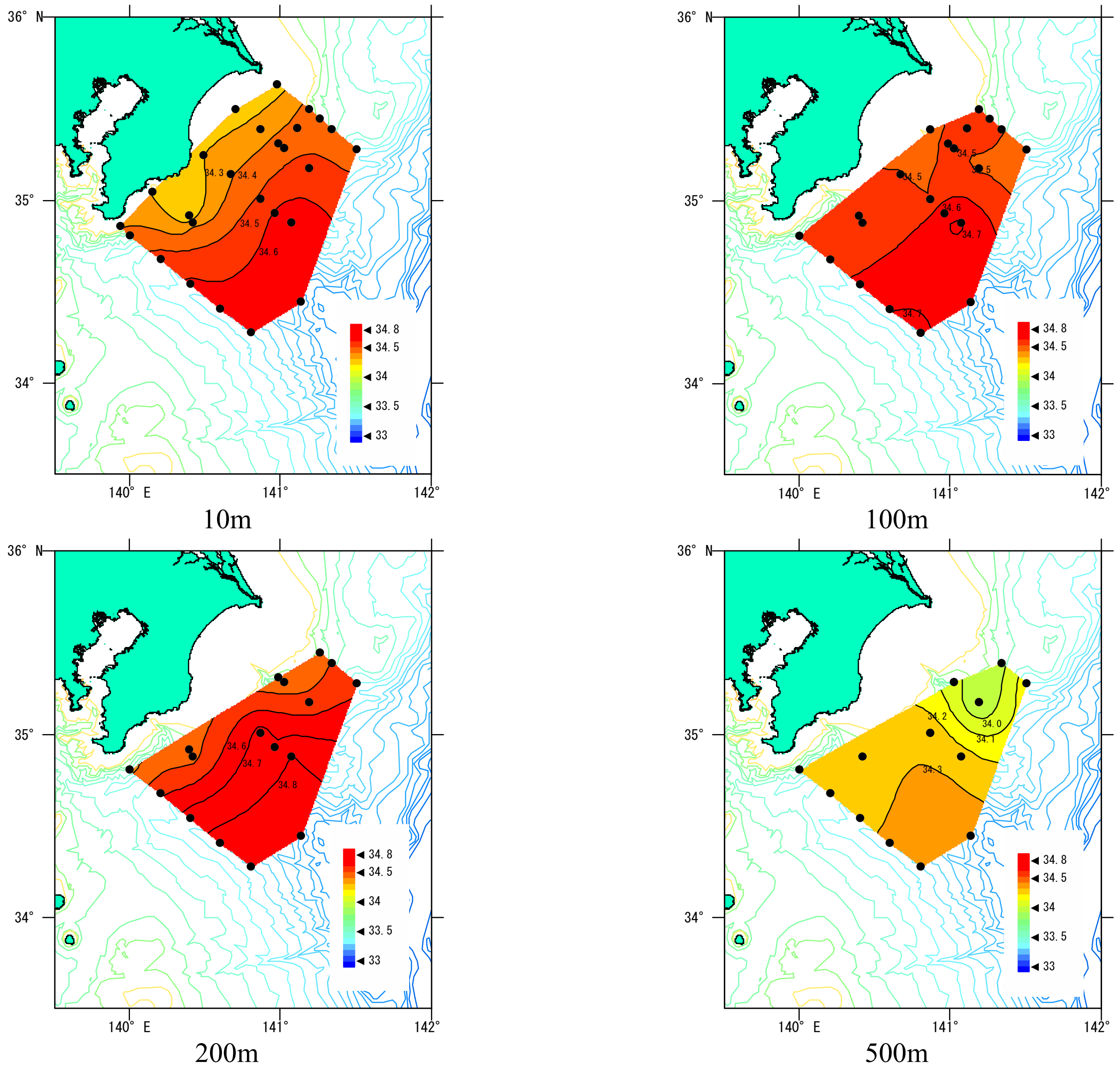



図 4　水深別の塩分分布

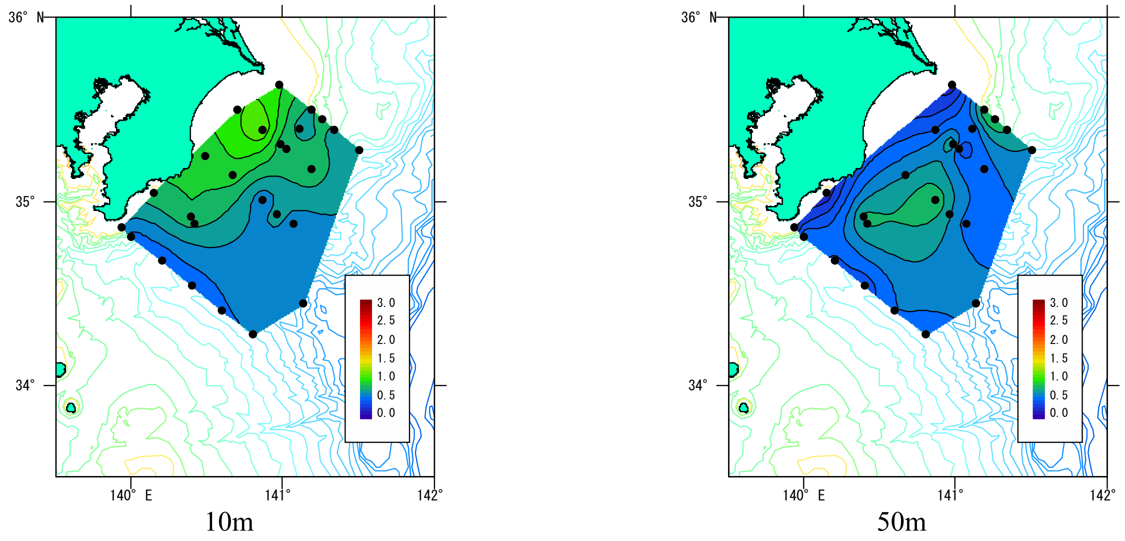
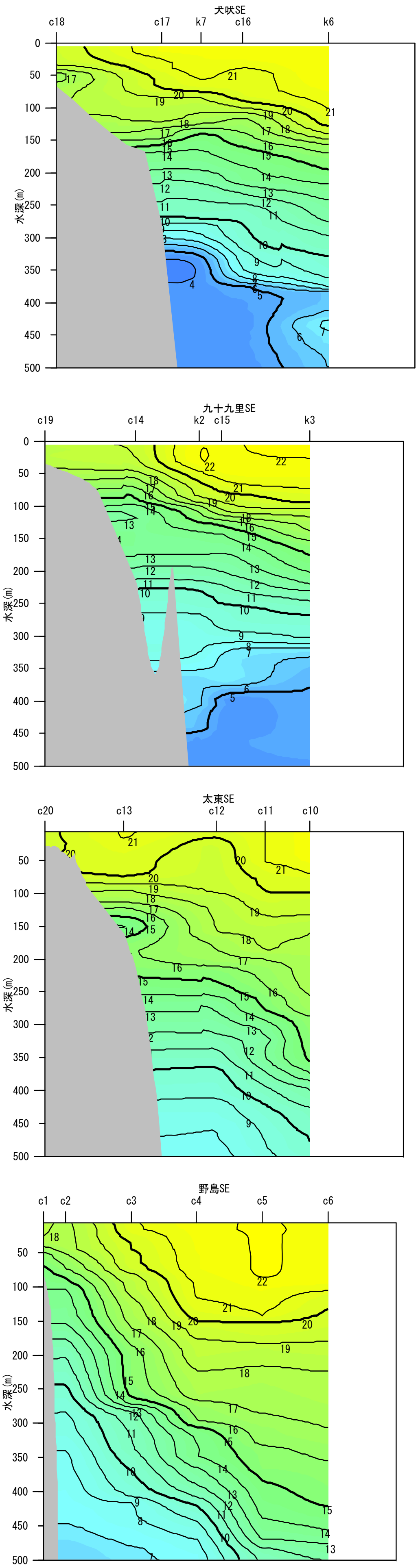



図 5　水深別のクロロフィル分布（単位：μg/L）



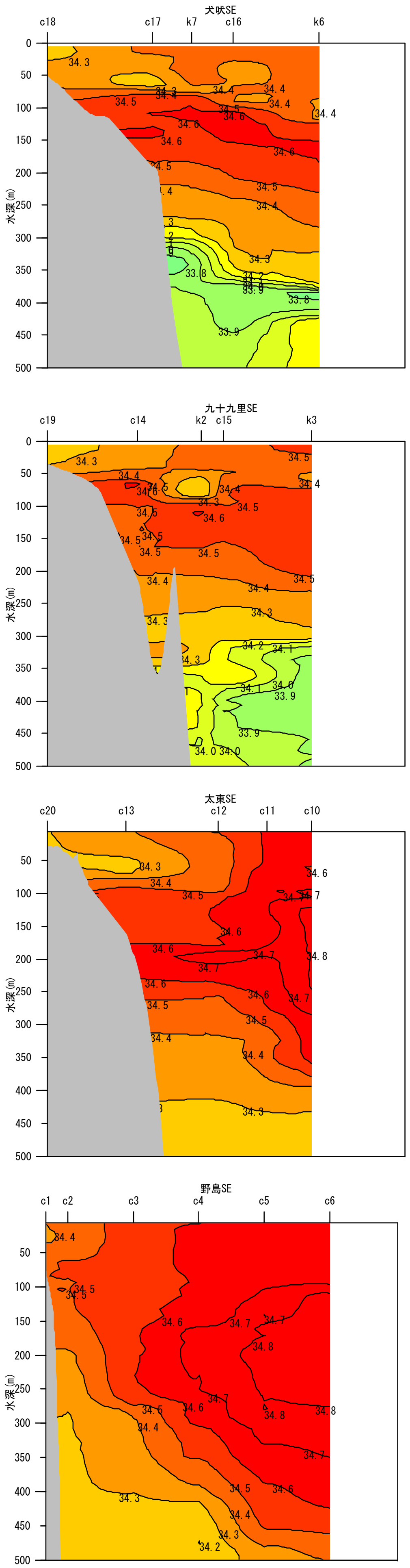
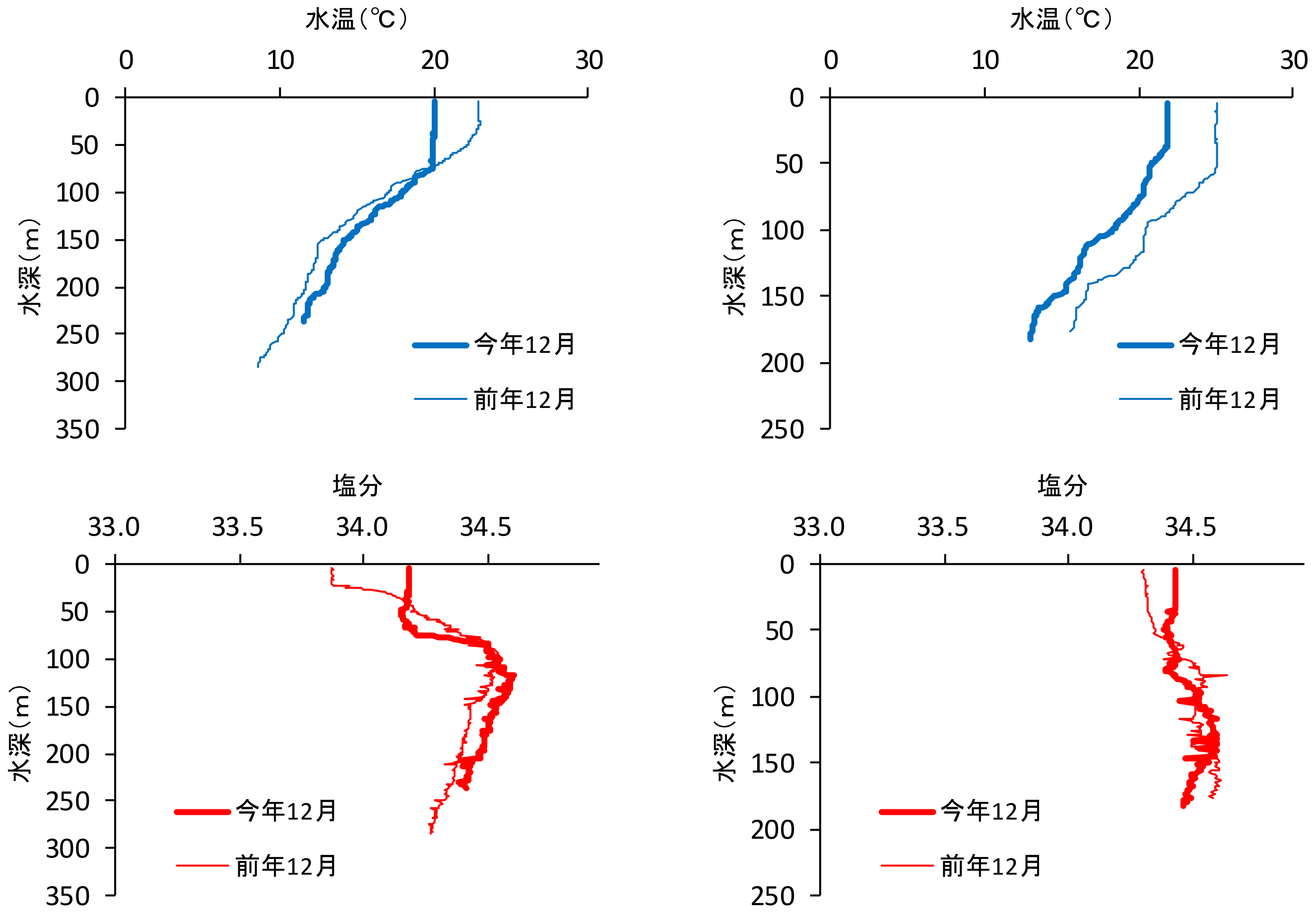




**図 6**　水温鉛直分布　　　　**図 7**　塩分鉛直分布

上から犬吠埼，九十九里，太東岬，野島埼ライン（図 1 参照）。空白域は欠測。




勝浦沖キンメ場　　　　銚子沖台形場

図 8　勝浦沖キンメ場・銚子沖台形場の水温塩分鉛直分布

表 1　海域別平均水温（℃）と評価

| 海域 | 0m | | 50m | | 100m | | 200m | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 銚子・九十九里 | 20.3 | やや高め | 19.4 | 平年並 | 17.4 | 平年並 | 12.9 | 平年並 |
| 外房 | 20.3 | 平年並 | 19.2 | 平年並 | 17.3 | 平年並 | 15.1 | 平年並 |

＊水温評価点　（ 銚子・九十九里海域：C14～20　計 7 点 ）
（外房海域：C1,C3,C11,C13,C21,C22　計 6 点）

＊沿岸水温評価の目安

| | |
|---|---|
| きわめて高め | 2.0 σ～ |
| 高め | 1.3 σ～2.0 σ |
| やや高め | 0.6 σ～1.3 σ |
| 平年並み | 0～0.6 σ |
| 平年並み | 0～-0.6 σ |
| やや低め | -0.6 σ～-1.3 σ |
| 低め | -1.3 σ～-2.0 σ |
| きわめて低め | -2.0 σ～ |

（σ：標準偏差）

＜資料＞ 関東・東海海況速報（図 2；12 月 5 日分）